# せきね 知っ得！通信

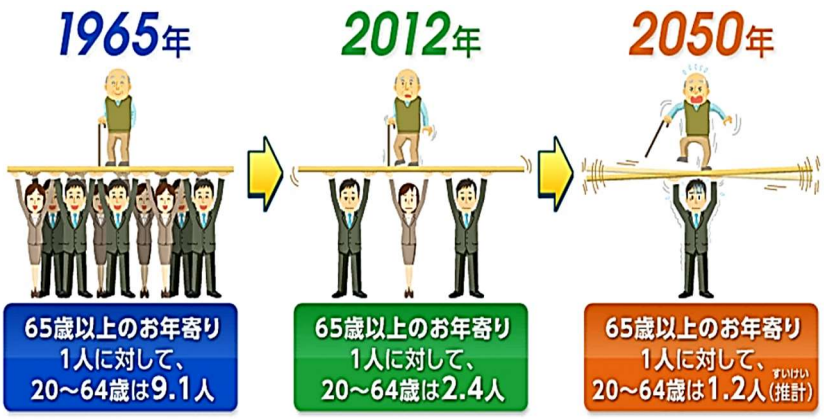
5 MAY 2023

社会保険労務士法人せきね事務所　せきね FP 事務所
〒947－0028　小千谷市城内 2－4－26　℡0258－83－3048　fax0258－83－3049
ﾒｰﾙ sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.office-sekine.com
第１５２号　発行：２０２３年５月

今年も事務所玄関にツバメが巣を作るのかなぁと見守っていますが、フンだけしに来てます・・・。

## 令和５年度 公的年金増額！　しかし将来は？

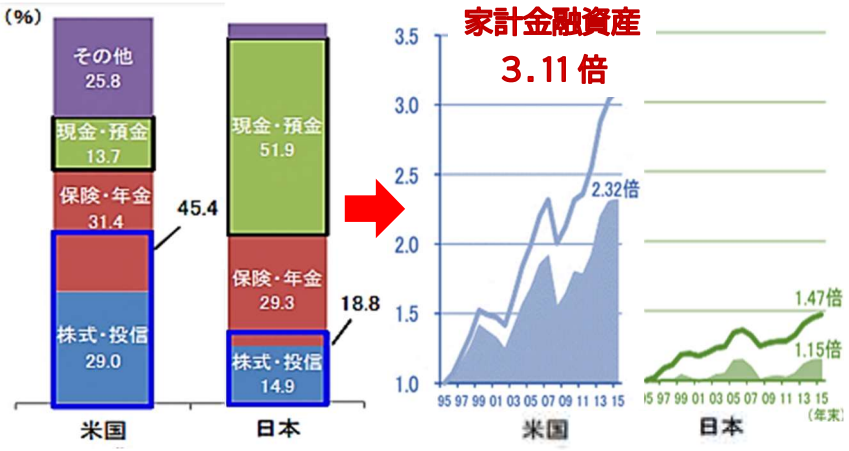
公的年金の支給額は、４月分（支給は６月）から６７歳以下は前年比 2.2%、６８歳以上は 1.9%引き上げられます。
「年金が増えた！」と手放しに喜んでいいのでしょうか？
少子高齢化・労働力人口の減少により、今後の公的年金は厳しい状況が予想されています。




## 米国と日本 家計の金融資産の違い

さて、日本の家計の金融資産は現金・預金が多い一方、米国では、株式や投資信託を活用しています。結果、米国は過去 20 年で金融資産を日本よりも大きく増やしています。

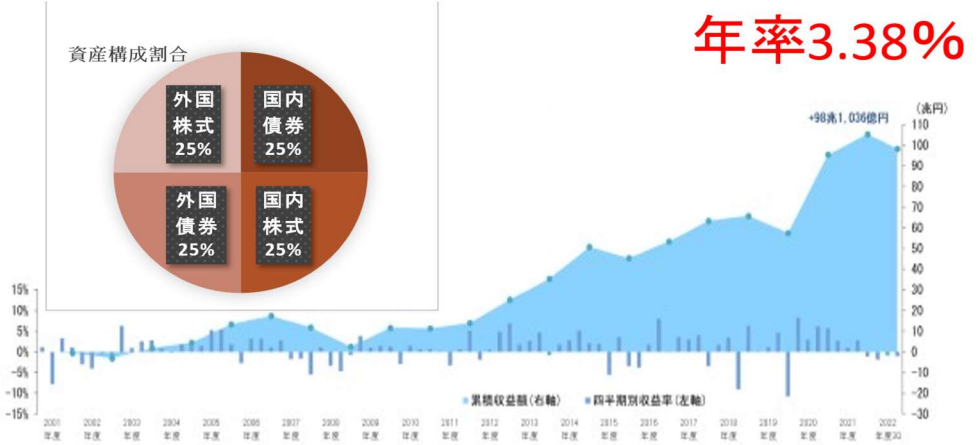
出典：金融庁「H28 金融行政方針」主なポイント




## 私たちの公的年金の一部も株式や債券で運用されています

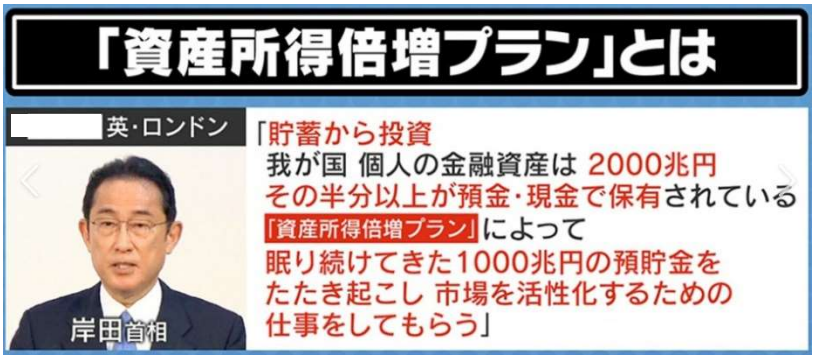
「投資なんて危険」と思うかもしれませんが、私たちの公的年金は GPIF（年金積立金管理独立行政法人）にて、株式や債券で長期運用されており、結果を出しています。
リスクを恐れる私たちも、時間を味方に取り組む価値があるのではないでしょうか？

次ページへ続く




GPIFホームページ「基本ポートフォリオの考え方2022年度第3四半期運用状況（速報）より

## 岸田政権　閣議決定
## 資産所得倍増プラン




前ページのような事実を踏まえ岸田政権は、2023 年度税制改正関連法案を閣議決定しました。
「資産所得倍増プラン」のキモは投資を促す施策。特筆すべきは、これまで期間限定だった NISA の恒久化。2024 年 4 月からは、年間投資枠を大きく拡大し非課税保有期間も無期限化します。

所得控除や運用益非課税など自分年金づくりに役立つ iDeCo も拡充が続いていますので
日本人の「投資」に対する考え方は遠くない将来、大きな転換点を迎えることでしょう。

## 今、私たちが始めるべき
## 第一歩とは？

できれば他のみんなが始める少しでも前に、お金について学び、コツコツ投資を始めてほしいと思っています。証券口座開設に抵抗がある方や、「今更投資なんて無理」と思う方は、万が一の死亡保障を得つつ投資する変額保険もお勧めです。

まずは小さくても 1 つ目の種をまきましょう！

詳しく知りたい方は是非一度、ご連絡ください！

コーヒーブレイク

### 今後の年金制度改革はどうなる？

2025 年、5 年に一度の年金制度改革が行われます。それに向けて国会でも議論が開始していますが、具体的な改革案は下記のようなものが挙げられています。

(1) 国民年金の保険料を支払う期間の延長（60 歳まで→65 歳まで）

(2) 財政力の強い厚生年金と財政力の弱い国民年金との間の調整

(3) パート労働者らの厚生年金加入拡大

・・・いずれの改革案も年金制度の厳しい懐事情がうかがえます。

# 健康診断にプラス！
# 「がん検診」の受診勧奨で従業員を守る！

健康診断を実施する企業も多い春先のこの時期、従業員に「がん検診」をあわせて受診するよう勧める取組みを行ってみませんか。

会社での健康診断は、一般にがんの発見を目的としたものではありません。会社の健康診断の目的は、大きく分けて、

〇業務内容に関連して注意すべき病気の有無をチェックすること。

〇生活習慣病の予防を行うこと。です。

つまり、会社の健康診断で問題なしとの結果が出たとしても、がんの心配がないわけではないのです。

◎がんに罹患する方の３人に１人は、20～64 歳の働き世代です。
医療技術の進歩により、がんの治療をしながら働き続ける方も増えており、企業も積極的に「がん対策」に取り組むことが望まれています。

## ★その取組みの１つとして行いたいのが、「がん検診の受診の啓発」です。

具体的には、企業が行っている健康診断にがん検診を取り入れたり、健康診断とは別にがん検診を受診するようすすめたり、がん検診の効果についての情報を提供したりして、受診率の向上につなげます。

安心してがん検診を受けてもらうためには、精密検査が必要となった場合の受診のフォローについての体制を整備し、周知することも大切です。

## ★受診啓発が受診率を高め、従業員を守る！

受診率を高めるため、がん検診の費用を企業が負担するといったところも出てきています。しかし、特に中小企業では、そこまではなかなかやれないというところも多いかもしれません。

この点、受診率向上のために有効なのは、実は受診勧奨の取組みである、ということがわかってきました。予算がなく費用の負担までは難しいという企業でも、教育や情報提供、声がけなどの対策で、受診率を向上させられる可能性があります。

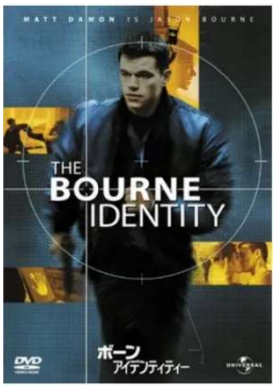
早期発見・早期治療できれば、がんは決して怖い病気ではありません。
従業員の健康を守るため、ぜひがん検診の受診勧奨の取組みを始めましょう。

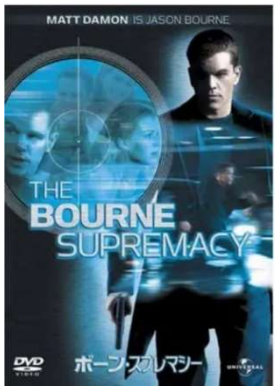
# 「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

## 書籍　　墨のゆらめき　　三浦 しをん

著者が Audible 用に書き下ろした小説。温厚な性格で家族に恵まれて育ったホテルマンと書道教室を主宰する書家が出会い、代筆屋の文を考える人と字を書く人としてバディを組むことに。正反対ともいえる２人のキャラクターがとても魅力的に描かれていて、引きこまれてしまいます。
５月 31 日に書籍も発売されるよう。書のもつ美しさの描写が素晴らしく、昔を思い出して筆を取ってみたくなりました。

## 映画　　「ボーン」シリーズ　 2 作品




「ボーン・アイデンティティー」（2002）
瀕死の男が海上で発見されるが記憶喪失。手がかりを追い、自分の名前が「ジェイソン･ボーン」だとわかる。記憶を取り戻すため過去の住所へ向かうが、途中で謎の暗殺者に狙われる。逃げようとする中で、自分に超越した戦闘能力や堪能な語学が備わっていることに気づく。自分は一体何者なのか……。
「ボーン・スプレマシー」（2004）
ボーンは恋人のマリーとインドでひっそりと暮らしていた。ところがある日、町で怪しげな男を目にし、自分を殺しに来たのだと直感。マリーとともに逃げるが、マリーは凶弾に斃れてしまう。ボーンは復讐のため組織を追う…。
「面白いよ！」と勧められ鑑賞。マット・デイモンの強さとカッコ良さに痺れました。シリーズはスピンオフを含め５作品あるそう。全て見てしまうことになりそうです。

## 今月のさぶろく（6 歳 8 ヵ月）

子どもの日に振り返ってみました。
著しい成長です。

初･お目見えのとき　2016.11 月

最近のさぶろくさん　貫禄!!